



1 はじめに

令和 2 年 10 月より有償実証運行を開始した事前予約型乗合タクシー「チョイソコおかざき」について、地域での活動及び利用状況等を現状報告する。

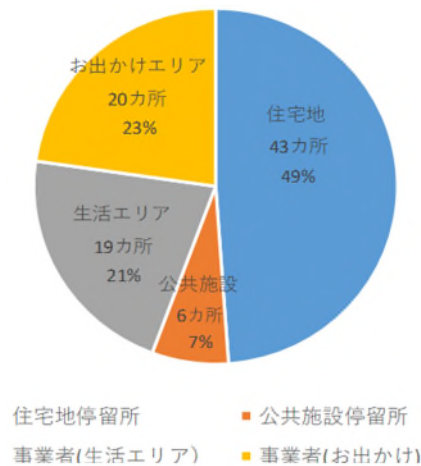
2 「六ツ美中部学区エリアバス運営協議会」活動状況

有償実証運行の開始後、利用促進策として、12 月より利用促進チラシの回覧や町内放送のほか、3 月以降はお出かけイベントを実施するなど、地域住民に利用を呼びかけた。

日 時	実 施 内 容 等
9 月 15 日	第 10 回協議会開催 出発式当日の内容等を協議した。
10 月 1 日	有償実証運行開始 当日は六ツ美中部学区市民ホームにて出発式を開催した。
11 月 5 日	第 11 回協議会開催 新設予定停留所やお出かけ支援イベントの内容等を協議した。
12 月上旬	町内放送・地域への利用促進チラシ回覧 町内放送を実施し、地域住民に積極的に利用するよう呼びかけた。 (以降毎月実施)
2 月 18 日	第 12 回協議会開催 現状報告及びお出かけ支援イベントの内容等の協議。
3 月 18 日	わかりやすい相続税セミナー（26 人参加。内 10 名チョイソコ利用）
3 月 24 日	正願寺枝垂れ桜をスマホで写真を撮って楽しもう (法話 8 人、スマホ教室 7 人。内 2 名チョイソコ)
4 月 22 日	第 13 回協議会開催 現状報告及びお出かけ支援イベントの内容等の協議

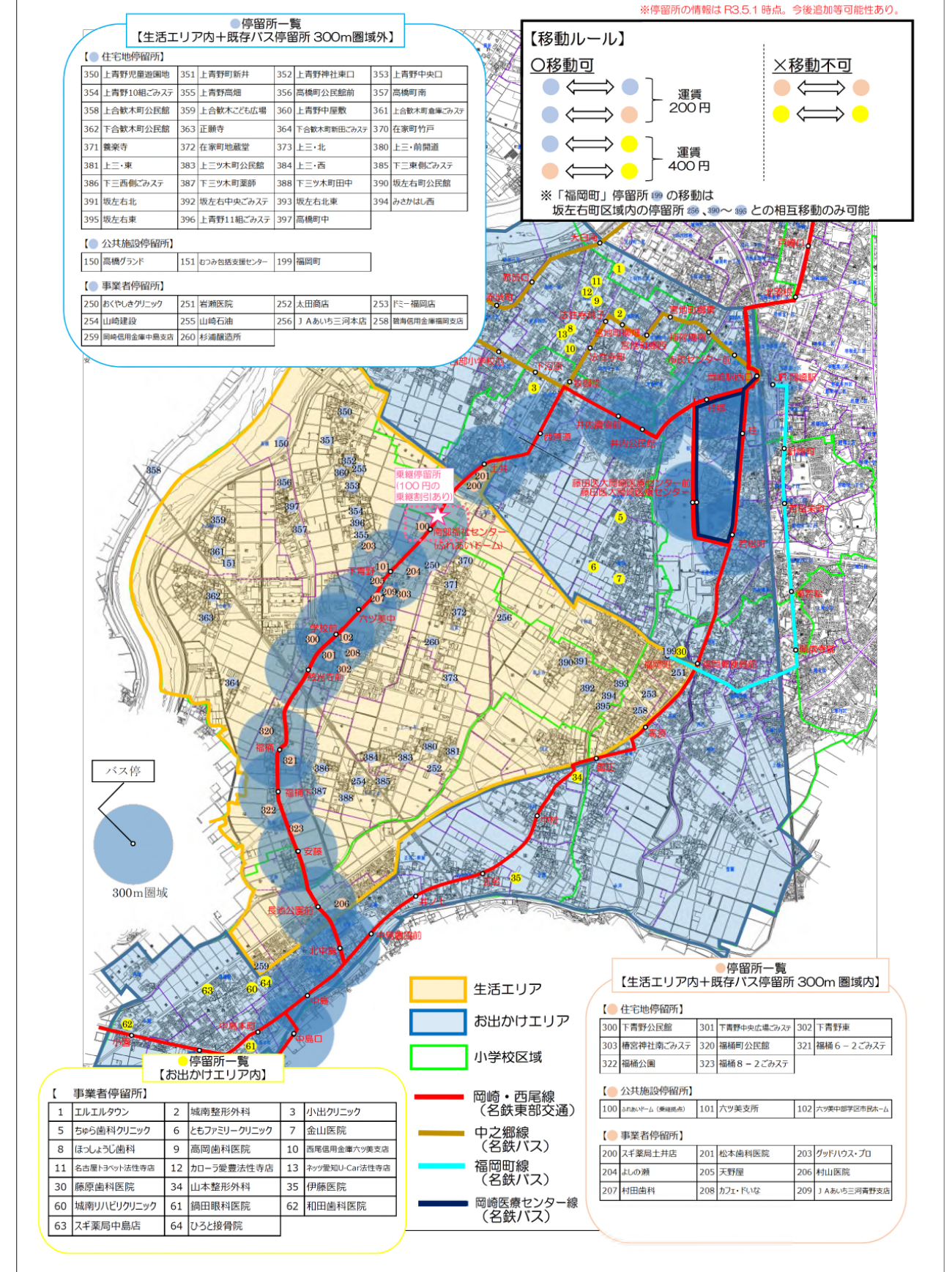
3 停留所について ※停留所の位置等分かる実証運行区域図 A 3 版は別紙

- ・停留所は令和 3 年 5 月 1 日時点で 88 カ所設置されている。
- ・種類別では、住宅地 43 カ所、公共施設 6 カ所、事業者 39 カ所。
- ・エリア別では生活エリア（200 円）68 カ所、お出かけエリア（400 円）20 カ所。



▲図 1 停留所種類別内訳

「チョイソコおかざき」実証運行区域図



▲図 2 「チョイソコおかざき」実証運行区域図

4 利用状況等について（令和2年10月～令和3年3月）

（1）運行期間について

令和2年10月1日（木）～令和3年3月31日（水） 計121日
※以下、本資料内では、この運行期間を「本運行期間」という。

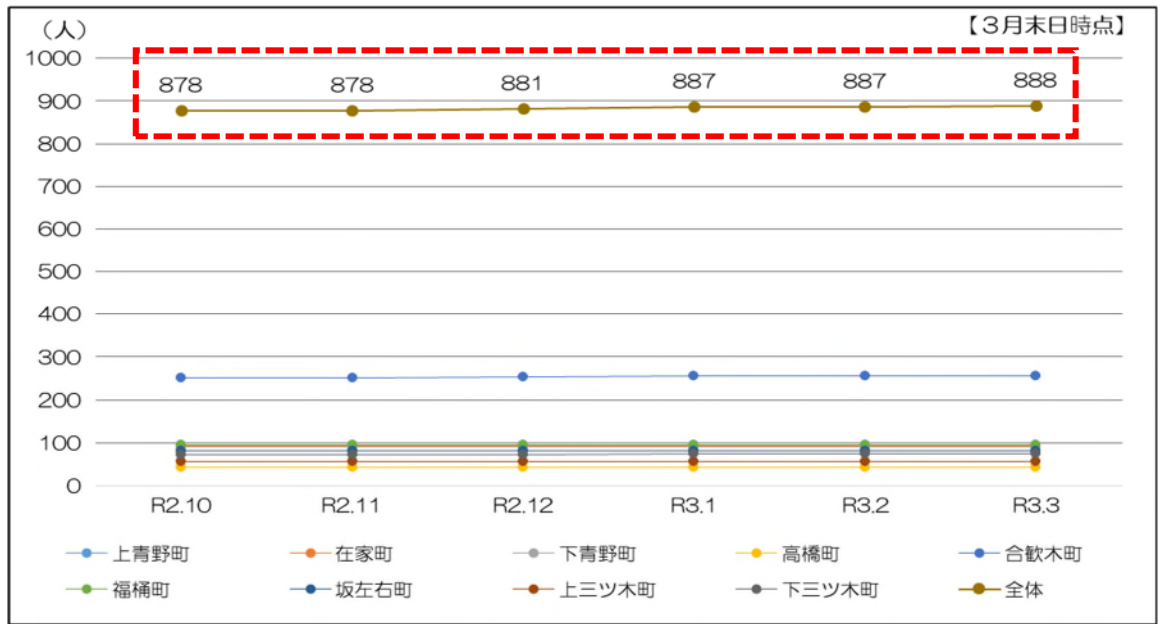
（2）会員登録者数について

- 会員数は3月末日時点で888人。運行開始時の10月までに一定数の住民が会員登録済みであり、今後もほぼ横ばいで推移していくと考えられる。
- 会員のうち、65歳以上が約7割（616人）を占める。
- 会員の男女比は男：女＝46％（407人）：54％（481人）であり、女性の方がやや多い。
- 年齢階層別では、70歳代女性が全体の18％（165人）で最も多い。

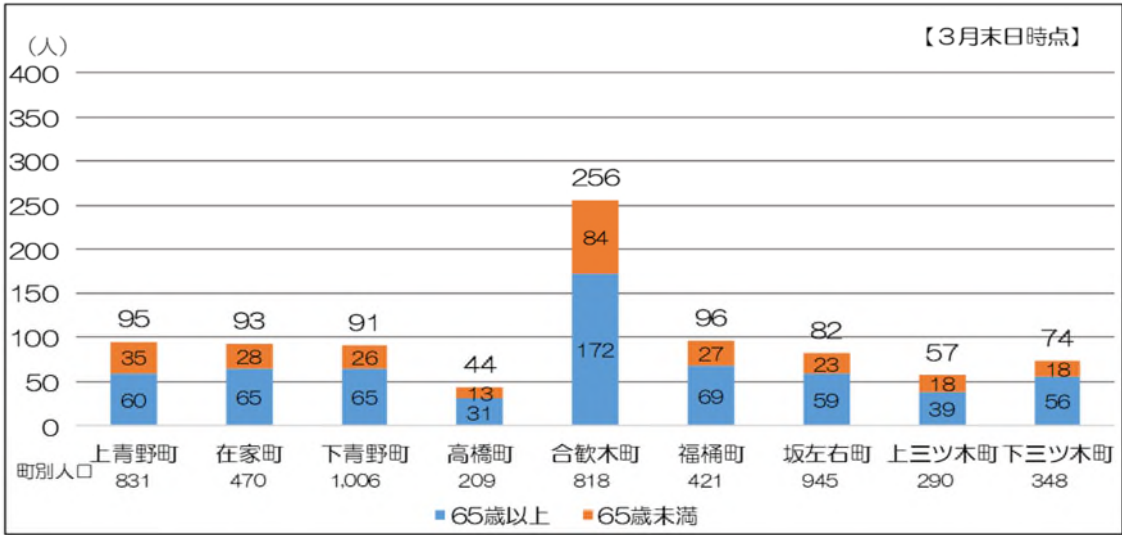
▼表1 会員数 月単位での推移

	R2.10	R2.11	R2.12	R3.1	R3.2	R3.3
上青野町	94	94	94	95	95	95
在家町	93	93	93	93	93	93
下青野町	90	90	90	90	90	91
高橋町	44	44	44	44	44	44
合歓木町	252	252	254	256	256	256
福桶町	96	96	96	96	96	96
坂左右町	81	81	81	82	82	82
上三ツ木町	56	56	57	57	57	57
下三ツ木町	72	72	72	74	74	74
全体	878	878	881	887	887	888

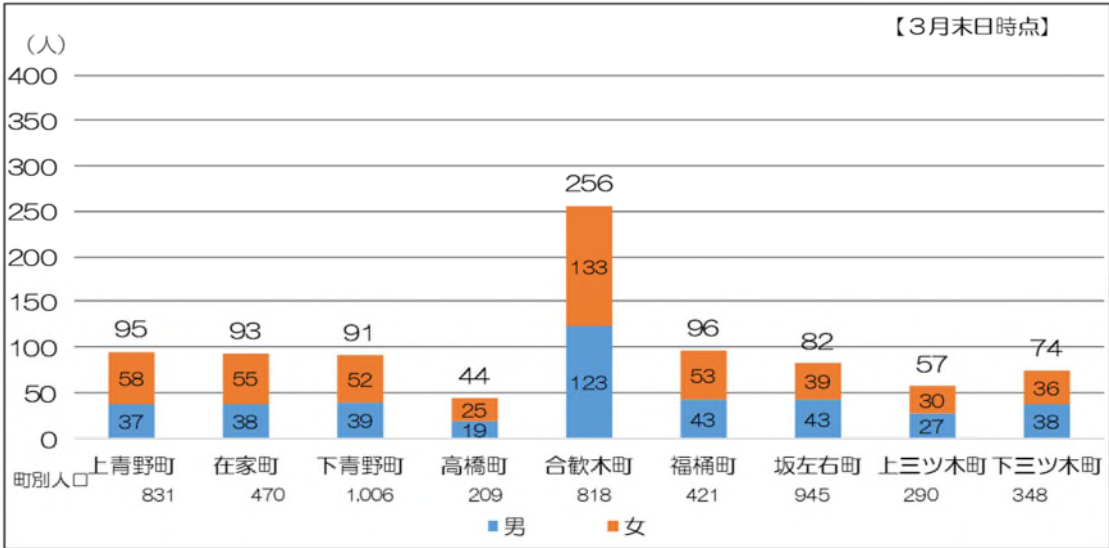
▼図3 会員数 月単位での推移



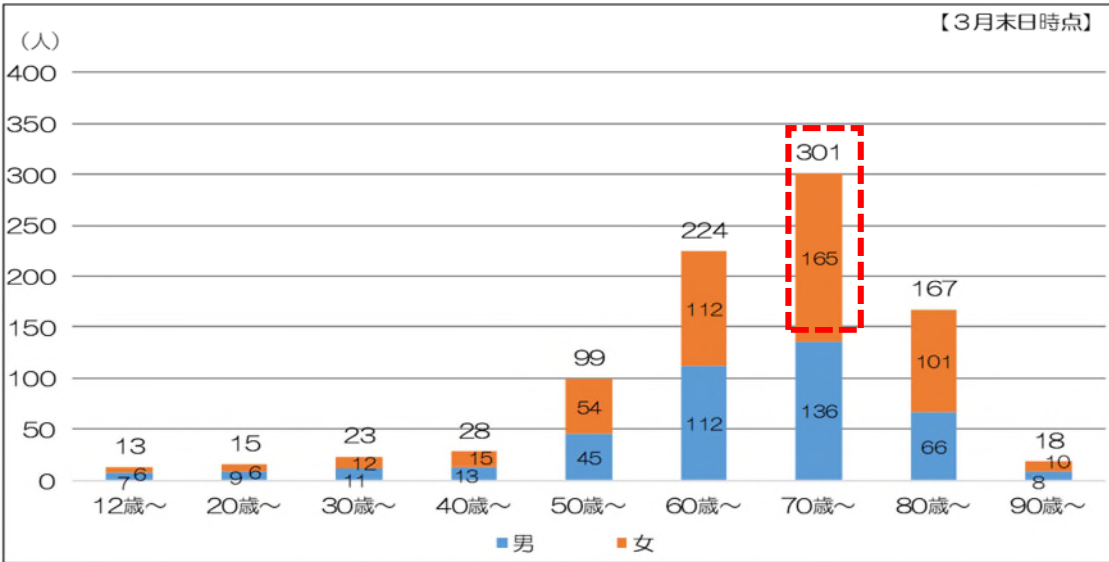
▼図4 会員数 年齢構成比（65歳以上割合）



▼図5 会員数 男女比



▼図6 会員数 年齢階層別男女比

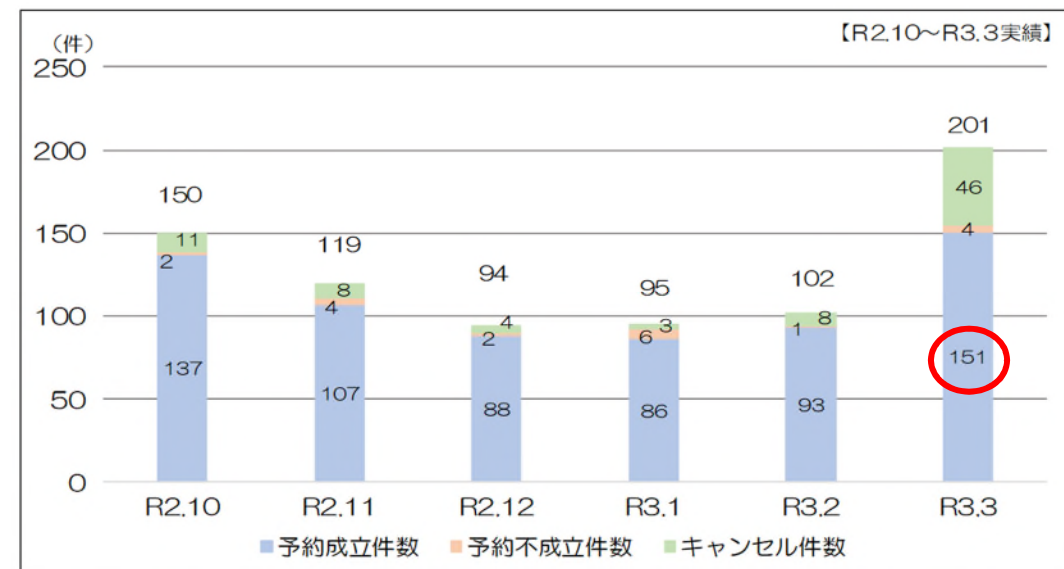


(3) 予約及び利用状況について

(ア) 予約件数について

- 本運行期間の予約成立件数は、合計 662 件であった。
(月平均 110 件、日平均 5.4 件)
- 新型コロナウイルス等の影響もあるが、予約成立件数は運行開始月 10 月の 137 件から毎月減少していたが、3月はお出かけイベントの実施等により 151 件の予約があった。

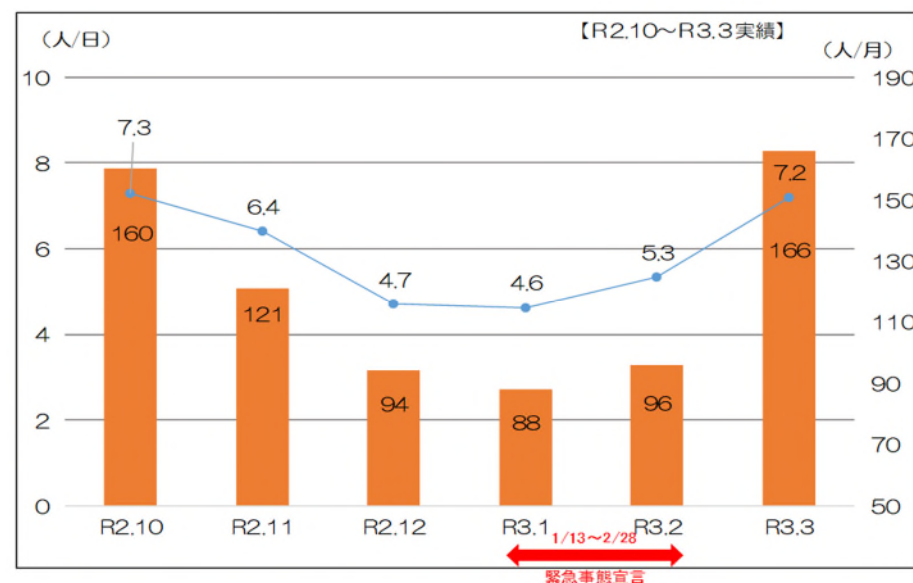
▼図7 月あたり予約件数の推移



(イ) 1日あたりの利用者数について

- 新型コロナウイルス等の影響もあるが、利用者数は運行開始月 10 月の 160 人 (7.3人/日) から減少していたが、3月は 166 人 (7.2人/日) まで回復した。

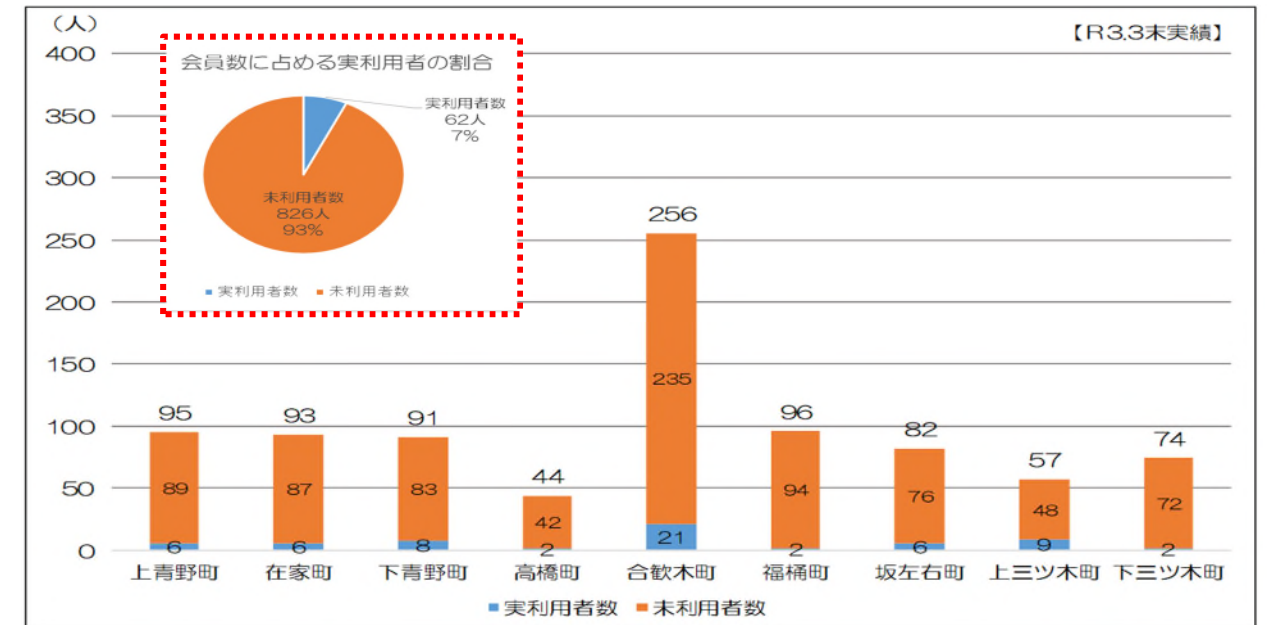
▼図8 1日あたり利用者数の推移



(ウ) 実利用者数について

- 会員数に占める実利用者数の割合は 7% (62 人。1 月末比+30 人) しかない。一部の会員にのみ利用されていることがわかる。残る 93% (826 人) は未利用者であり、会員登録のみという状況。

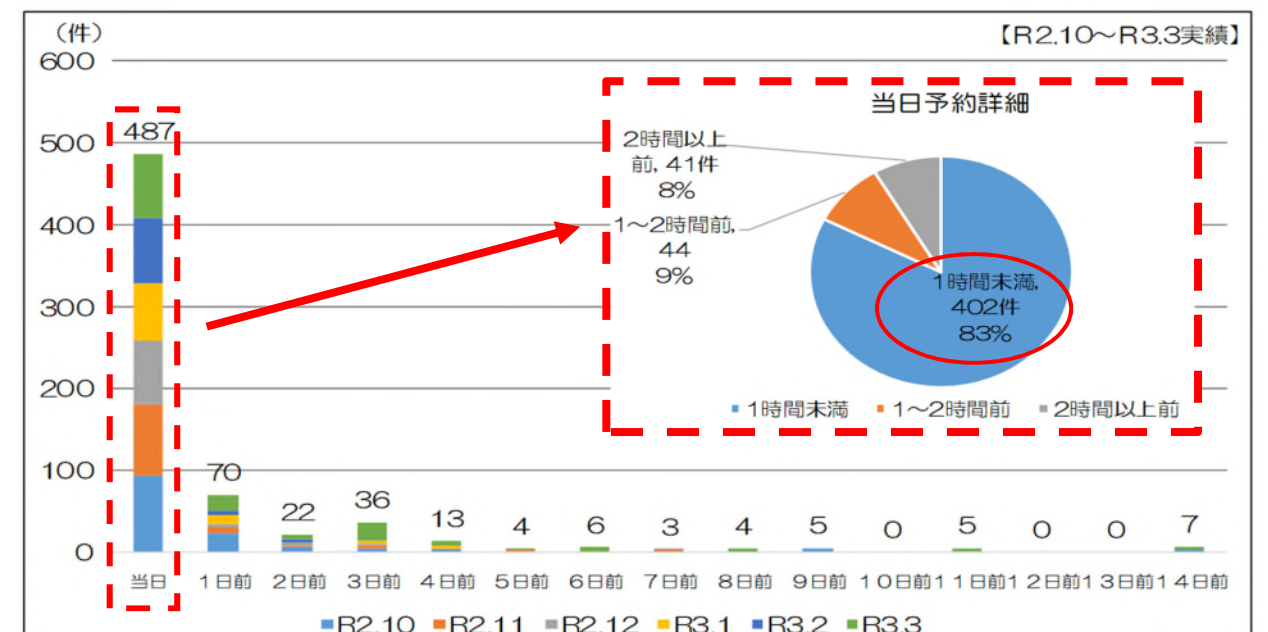
▼図9 実利用者数及び未利用者数



(エ) 予約時期について

- 当日予約が 487 件と全体の 73%を占める。さらにそのうちの 82%は当日利用希望時刻から 1 時間未満でのタイミングで予約している。
- 定期的な利用者が予約に慣れ、当日自分の使いたい時間の直前に予約されている。

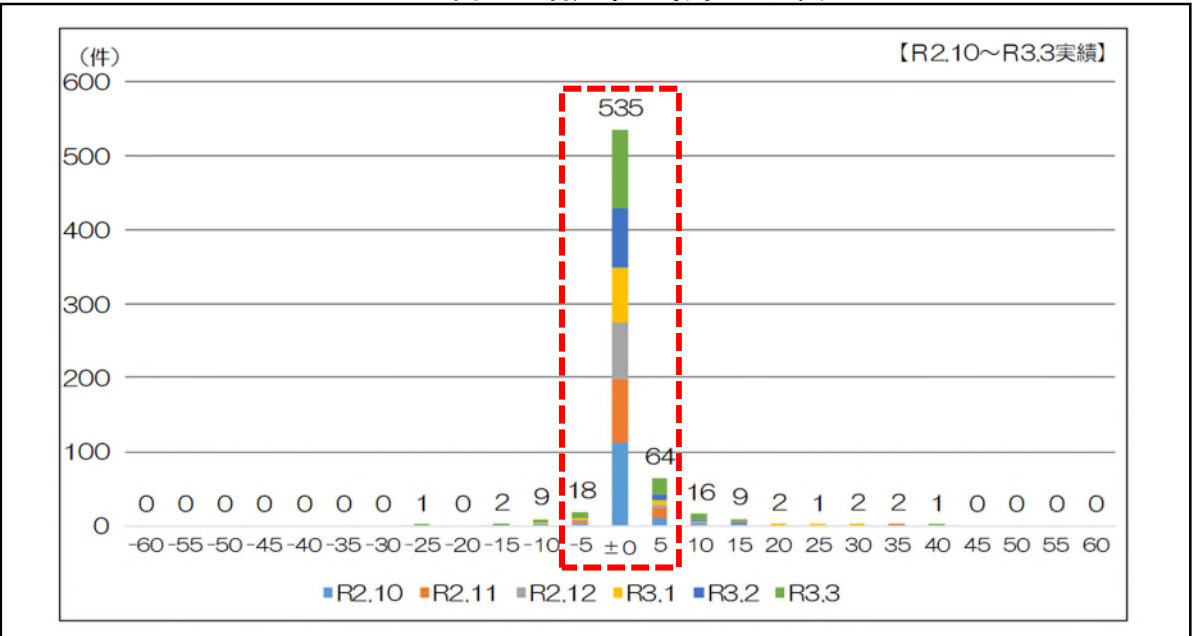
▼図10 予約時期



(オ) 利用希望時刻との差異について

■全体（662 件）のうち、80％（535 件）が利用希望時刻どおりに予約をとれている。±5 分までも含めると、93％（617 件）となり、ほとんどの予約で希望通りに予約が取れていることがわかる。

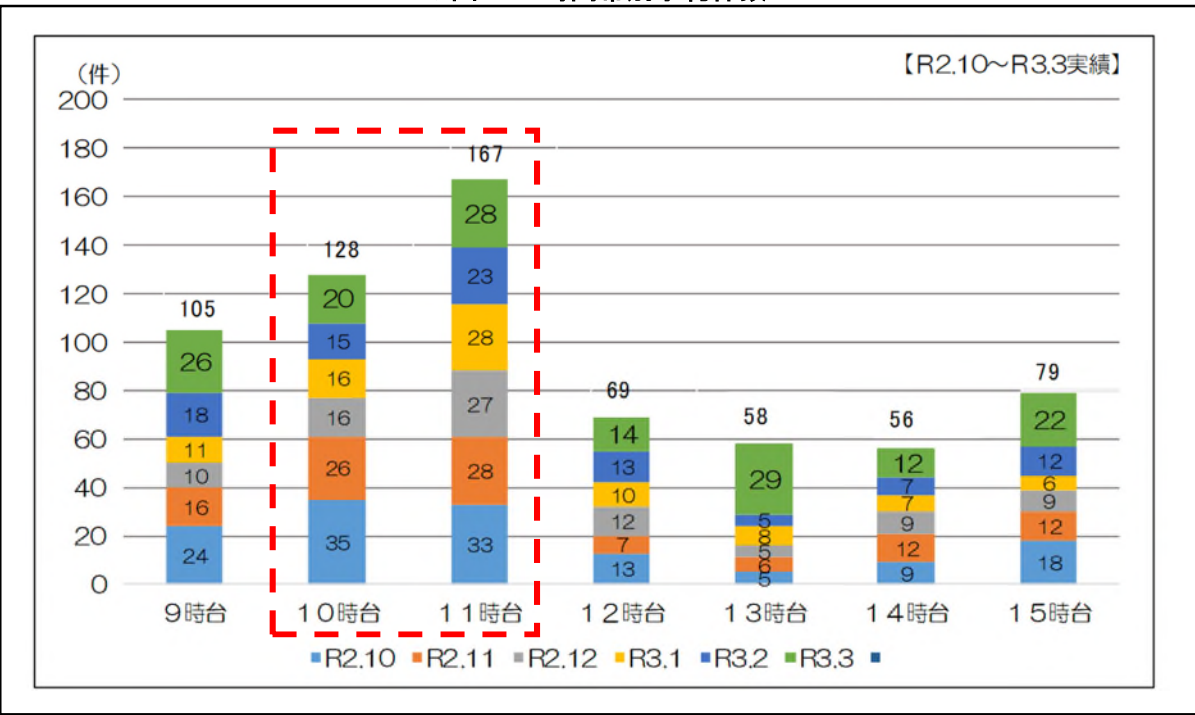
▼図 11 利用希望時刻との差異



(カ) 時間帯別予約件数について

■時間帯では 10 時台（128 件）、11 時台（167 件）での予約が多く、全体（662 件）の 5 割弱を占める。午前に買い物、通院等お出かけする利用者が多いと考えられる。

▼図 12 時間帯別予約件数



(キ) 目的地について

■午前は買い物や通院先を目的地とする利用が多い。
（山本整形外科、おくやしきクリニック、エルエルタウン、ドミー福岡店等）
■午後は定期的な利用者が帰宅時に利用する住宅地停留所が上位に入っている。
（坂左右中央ごみステ、在家町地蔵堂、養楽寺等）

▼表 2 主な目的地 ※右数値は降車人数

(1) 主な目的地

【10月～3月】	1位：ドミー福岡店	70	2位：おくやしきクリニック	48	3位：在家町地蔵堂	45
	4位：六ツ美中部学区市民ホーム	38	5位：エルエルタウン	37	6位：坂左右中央ごみステ	35

(2) 時間帯別主な目的地

【10月～3月】	1位	2位	3位
9時台	山本整形外科	20ドミー福岡店	17 鍋田眼科医院
10時台	おくやしきクリニック	39ドミー福岡店	10 エルエルタウン/下三ツ木町田中
11時台	ドミー福岡店/エルエルタウン	21 スギ薬局中島店/下青野東	22 上三・前開道
12時台	ドミー福岡店/六ツ美中部学区市民ホーム	8 城南整形外科/Y's HAIR	7 Vドラッグ牧御堂店/坂左右中央ごみステ
13時台	坂左右中央ごみステ	22 六ツ美中部学区市民ホーム	8 正願寺
14時台	六ツ美中部学区市民ホーム	14 養楽寺	9 ドミー福岡店/在家町地蔵堂/下合軟木町公民館
15時台	在家町地蔵堂	32 正願寺/下合軟木町公民館	6 よしの瀬/上三・前開道/JA三河本店/下合軟木町新田ごみステ

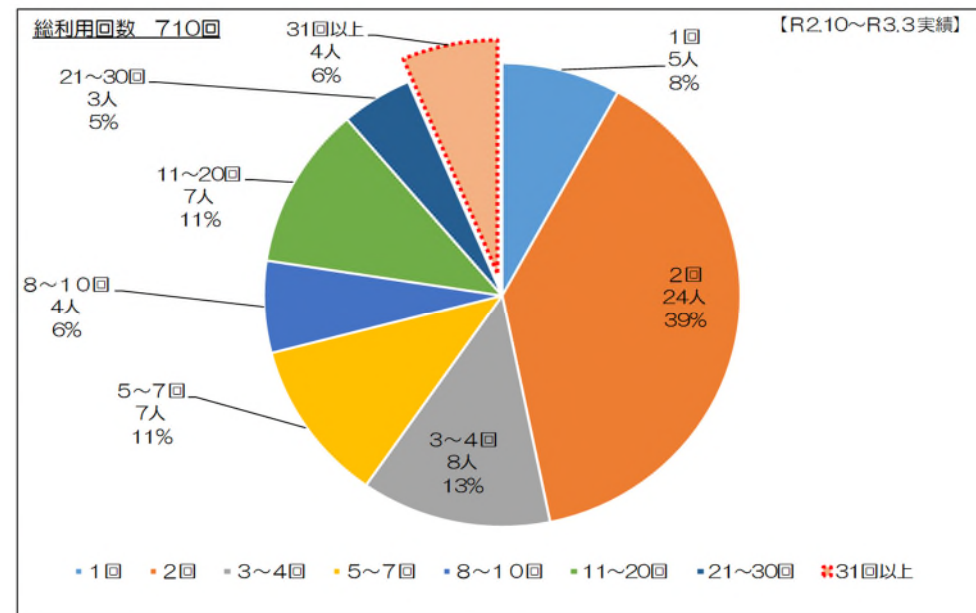
(3) 事業所・住宅地別

	1位	2位	3位
事業者停留所	ドミー福岡店	70 おくやしきクリニック	48 エルエルタウン
住宅地停留所	在家町地蔵堂	45 坂左右中央ごみステ	35 上三・前開道

(ク) 利用頻度について

- 1回、2回、3～4回のみの利用者が半数を占める中、31回以上利用しているヘビーユーザーが4人いる。
- ヘビーユーザーのうち1人は、運行開始10月から3月までで計246回利用しており、1日に4回利用する等、高頻度で利用している。

▼図13 実利用者数の利用頻度

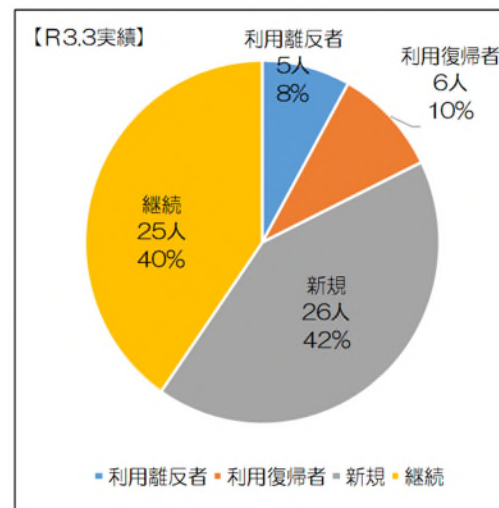


(ケ) 利用離反者等の人数について

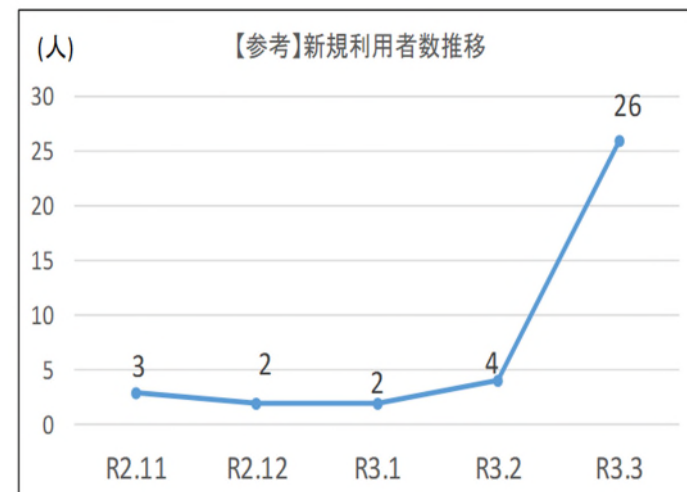
※利用離反者…最後に利用した月の翌月から2か月以上続けて利用がない利用者

- 実利用者数62人のうち5人(8%)が利用離反者となっている。
- 3月に利用復帰した者が6人(10%)いたほか、今まで利用したことのない新規利用者が26人(42%)を占めた。
- お出かけイベントやチラシ回覧等により新規利用者の増加等に効果があったと想定される。

▼図14 利用者の内訳 (R3.3実績)



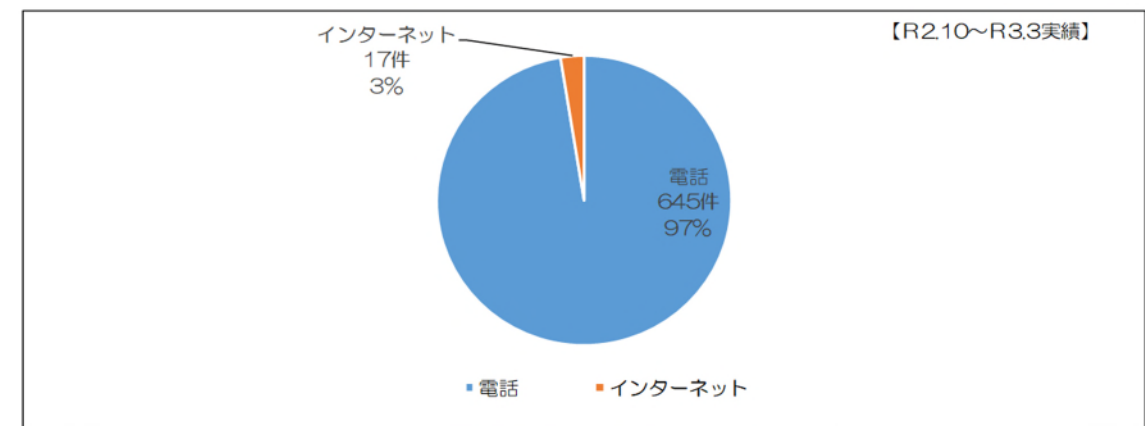
▼図15 新規利用者数推移



(コ) 予約方法について

- 予約方法については、電話97%(645件)：インターネット3%(17件)であった。
- インターネットでの予約方法の周知等、今後も継続して取り組む必要がある。
※チョイソコ通信R3.1月号にインターネットの予約方法を掲載した結果、R3.1は7件のインターネット予約があった。今後の周知方法等の参考にする。

▼図16 予約方法



(サ) 予約不成立状況について

- 予約不成立件数は合計19件あった。
- 予約過多による不成立は7件。うちお出かけイベント実施日に3件が不成立となった。増車や1人あたりの予約数の制限等を検討するまでには至らない。
- 運行ルール外の移動(名鉄東部交通岡崎・西尾線停留所300m圏域の停留所どうしの移動等)を希望し、不成立となった件数は11件あった。引き続き、運行ルールを周知していくことはもちろん、より利用しやすく分かりやすい運行ルールの実現に向けて検討する必要がある。

▼表3 予約不成立案件一覧 R2.10～R3.3実績 計19件

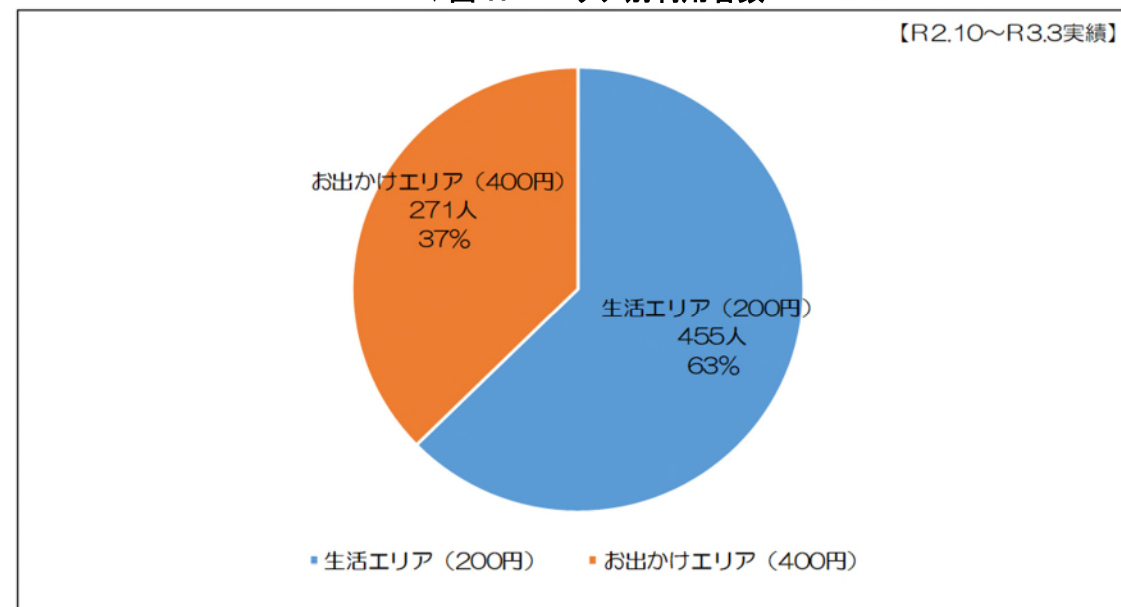
利用希望日	不成立理由種別	不成立理由の詳細
令和2年10月13日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
10月27日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月6日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月6日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
11月13日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月16日	ルール外	到着予定時刻が運行終了時刻の16時を超えてしまう予約であったため。
12月15日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
12月29日	ルール外	予約希望日が連休日であったため。
令和3年1月7日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
1月8日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
1月14日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
1月18日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
1月21日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
1月27日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
2月13日	ルール外	予約希望日が連休日であったため。
3月5日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。

ルール外…連休日に乗車を希望、既存バス路線との並行移動を希望等、運行ルールに沿わない予約による不成立
予約過多…利用希望時刻に予約が多く、希望通りに予約できないことによる不成立

(シ) エリア別利用者数について

■エリア別の利用者数は、生活エリア（200 円）63%：お出かけエリア（400 円）37%であり、生活エリアの利用者のほうが多いが、必要に応じて片道 400 円のお出かけエリアにも移動していることがわかる。

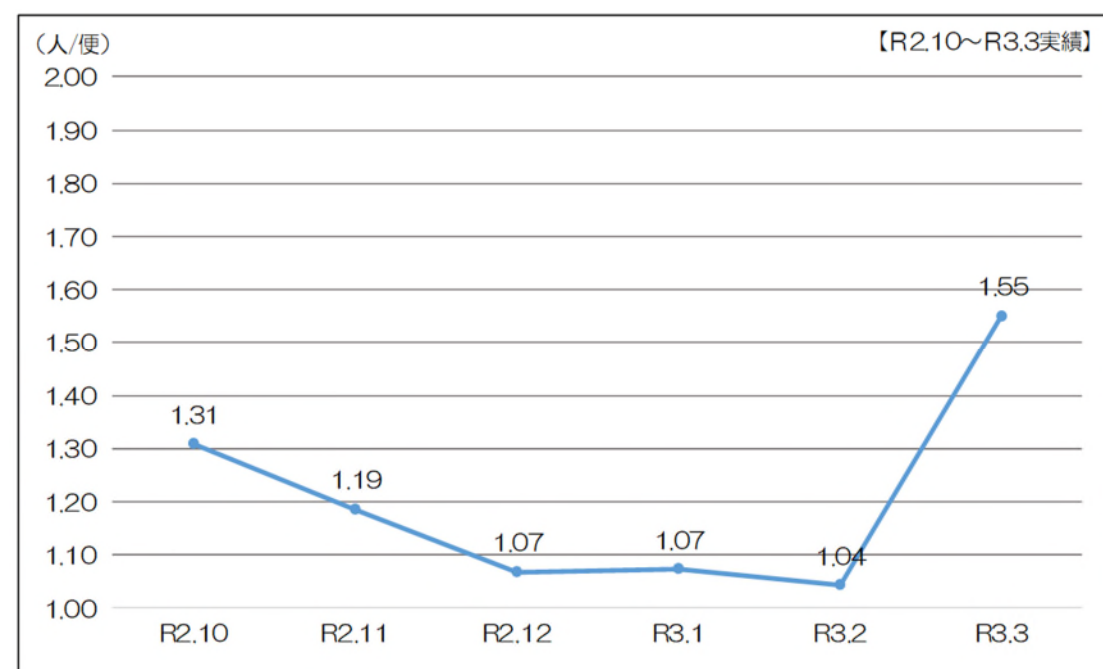
▼図 17 エリア別利用者数



(ス) 乗合率について

■乗合率は運行開始月 10 月の 1.31 人/便から減少し、2 月は 1.04 人/便まで低下したが、3 月はお出かけイベント等の実施により乗合率が上がっている。

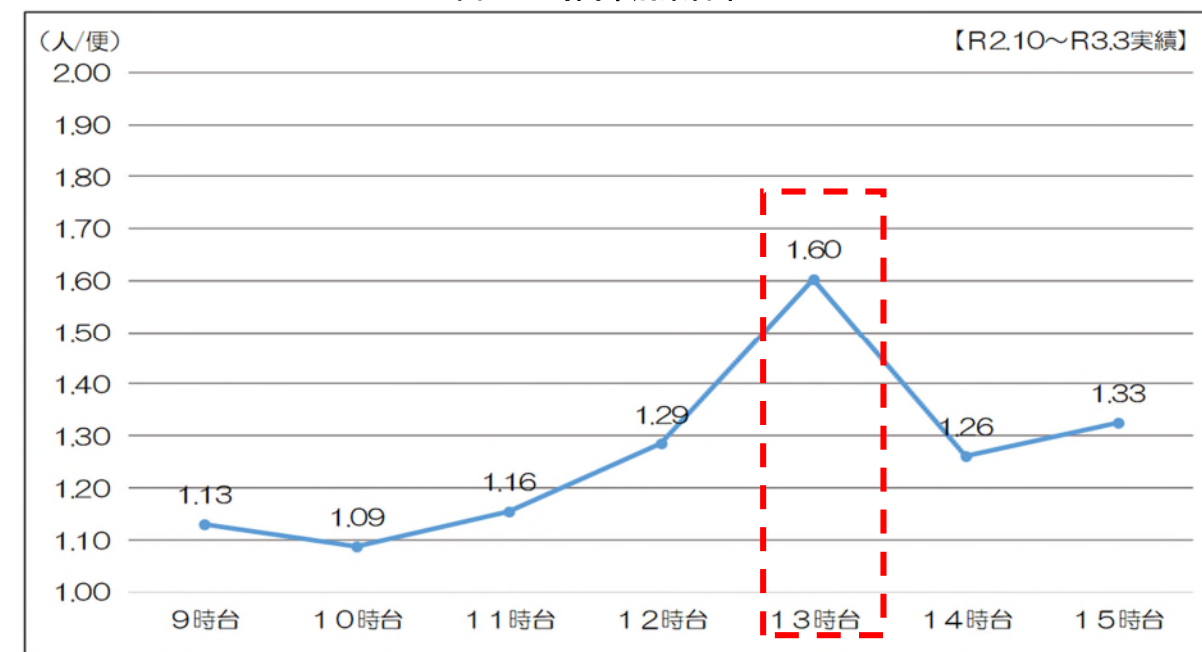
▼図 18 乗合率の推移



(セ) 時間帯別乗合率について

■時間帯別の乗合率は 13 時台が 1.60 人/便と最も高い。定期的に利用する 2 人組が 13 時台に利用していることで乗合率が高くなっている。
■最も高い時間帯でも 1.60 人/便であり、定員 8 人の車両で運行している点を踏まえると、乗合率は低いといえる。

▼図 19 時間帯別乗合率



(ソ) 乗継割引（チョイソコおかざき⇄名鉄東部交通岡崎・西尾線間）について

■運行開始 10 月から 3 月末まで乗継割引の実績は 0 件であった。
■乗継割引制度の周知等、今後も継続して取り組む必要がある。
■既存バス路線の活性化には寄与できていない。

5 現状の課題整理と対応策について

課題

課題① 利用者の減少

新型コロナウイルスの影響等もあるが、利用者数は減少傾向にある。コロナ渦の中でも、本格運行への移行を見据え、利用者数を増やしていく必要がある。

課題② 実利用者数の少なさ

会員数のうち実利用者数が少なく、
会員登録のみの会員が多い。
(全体の96%が登録のみ)
一部のヘビーユーザーのみの利用で
はなく、新規利用者を増やし、地域の
みんなの移動手段として機能させていく
必要がある。

課題③ 乗継割引の利用促進

チョイソコおかざき⇔名鉄東部
 交通岡崎・西尾線間で100円の乗
 継割引制度を実施しているが、運
 行開始からの実績は0件である。
 乗継割引を活用する利用者を増や
 し、既存バス路線との共存を図っ
 ていく必要がある。

課題④ インターネット予約の利用促進

電話での予約がほとんどであり、インターネットでの予約件数は運行開始時から17件しかない。将来的な MaaS 等の流れも見据え、インターネット予約を地域に普及させていく必要がある。

対応

○スポンサー等と連携したイベント開催により、お出かけ機会を創出した。**実施・継続**

○チョイスコ通信等でのお得な情報(スーパーのセール等)の発信により、お出かけ機会を創出する。**実施予定**

○町内放送や地域への回覧を実施し、「みんなで乗って地域の移動手段を守ろう」という意識を創出する。**実施・継続**

○新型コロナウイルス感染症防止
対策を実施していることをチヨ
イソコ通信や町内放送で周知
し、安心して利用してもらう。

○乗継割引制度を周知する内容の
チョイソコ通信や町内放送等を
実施する。実施・継続

○バスへの乗継ぎを必要とする場
所でスポンサー等と連携したイ
ベントを開催する。未実施

○インターネットでの予約方法や
 便利さを伝える内容のチョイス
 コ通信を発行する。**実施・継続**

○スポンサー等と連携したイベントとして、インターネットでの予約を体験しながら学べる「スマホ教室」等を開催する。

效果

3月は、お出かけイベントやチョイソコ通信、回覧チラシにより一定の効果があった。

- 1日7.2人（166人/月）が利用。
- 実利用者数は62人（1月比+30人）に増加。
- 乗合率は1.55人/便

課題

○お出かけイベントの実施等により3月は乗車数が増加したものの、それ以外での利用はまだ少ない。

○実利用者数が62人と会員登録者数の7%と少ないため、新規利用者数を増やし、地域の皆の移動手段として機能させていく必要がる。

○乗継割引の活用実績は0件であり、既存バス路線の活性化には寄与できていない。

○インターネット予約が全体の3%とほぼ利用がない。

→住民の利便性向上に向けた取り組みが必要

改善(案)

効果的な利用促進は引き続き取り組むとともに、以下について検討を進める。

- ①直前予約時間の変更（予約を 30 分前から 15 分前に変更。）
- ②乗継券を上限 200 円とした 100%割引券として利用可能とする。
- ③住宅地停留所の設置・事業者停留所（協賛企業）の募集※ 1

※1 運営協議会による取り組み

6 今後のスケジュールについて

■改善案による運行を検証するため、2022 年9月 14 日まで実証運行を継続する。

■交通政策会議では検証結果をその都度報告し、本格運行（４条）への移行も見据えた上で、必要に応じて運行計画等の変更を本会議で協議していく。

▼表4 今後のスケジュール

	2021								2022								2023														
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
実証運行 or 本格運行	実証運行								実証運行											本格運行(4案)											
六ツ美 中部学区 エリアバス 運営協議会	◎			◎		◎		◎			◎			◎			◎			◎			◎			◎			◎		
検証 (3ヶ月ごと)	★ 検証				★ 検証			★ 検証			★ 検証			★ 検証			★ 検証	★ 検証	★ 検証	★ 検証			★ 検証			★ 検証			★ 検証		★
交通政策 会議	☆ 協議or報告				☆ 協議or報告			☆ 協議or報告			☆ 協議or報告			☆ 協議or報告			☆ 協議or報告	☆ 協議or報告	☆ 協議or報告	☆ 協議or報告			☆ 協議or報告			☆ 協議or報告			☆ 協議or報告		☆